

今年もわっくわくまつり中止

今年度のわっくわくまつりも、感染状況が収まらないことと準備不足により、2年連続で中止することにしました。楽しみにしていた方には大変申しわけなく思いますが、よろしくお願いいたします。

密を避け 時短要請にこたえて

当法人は北海道内の緊急事態宣言期間中（5月16日～6月20日、8月27日～9月30日予定）、国からの時短要請に応じる形で職員業務終了後の自宅待機を指示しました。自宅待機中も勤務扱いとしています。

町配布のPCR検査実施

4月と7月に倶知安町から、町内の飲食店や福祉施設などの従業員を対象にPCR検査キットの配布がありました。当法人も職員およびワークショップようてい調理部利用者（コミュニティカフェわっくわく従業員として）への検査を実施しています。

対策備品をいただきました

8月、倶知安町の団体「中心街活性化プロジェクト実行委員会」さまよりコミュニティカフェわっくわくへ感染対策備品の無料配布（マスク、ニトリル手袋、アルコール消毒液など）を受けました。

これは北海道の「地域商業ウィズコロナ対策支援補助事業」からうけた補助金で町内の飲食店に配布されたものです。

有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



精神科医 土田正一郎の

その67 困ること

外来診察室で、困ることはたくさんあるが、その一つに「どうしたらいいですか」という質問(?)がある。これは困ったランキングでも上位に位置する項目である。自分で考えたほうがいいことは自明なことであるが、考えることができない状況にあるのだなと慮ると、邪険にはできなくなる。自分の頭だけが自分のできることを知っているの、内面に思考が向くような話題に転換して話を終える。決して安易な提案はしない。



各事業報告～8月末日現在

障がい者就労支援事業所
ワークショップようてい 契約/移り5人、B型22人

グループホーム
よろこび 利用者数 21人

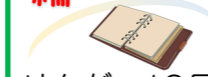
K.S.C. Juntos 当事者選手 15人
サポートスタッフ 18人

◆法人会員 正会員23人
賛助会員 団体4団体 個人58人

◆今年度寄付金 のべ6人 32,000円

◆寄付物品 書き損じはがき

編集後記



いつも通信ともにをご覧いただきありがとうございます。私ごとですみませんが、10月から来年3月初めまで育児休業を取ります。その間通信ともに縮小版になるかもしれませんが、引き続きご愛読いただきますようよろしくお願いいたします。父親としての不安や責任を今から感じますが、親子で成長できればいいなと思います。(かわさき)

今月の一枚



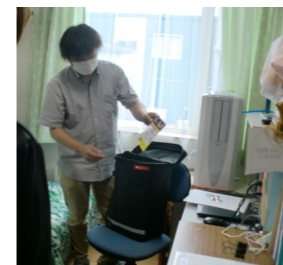
夏の思い出スナップ
〜寿都町・弁慶岬
へんけいみさき

7月17日
ワークショップようてい利用者
Oさん撮影

グループホーム
よろこび

防災意識を高める

8月26日 防災訓練



グループホームで常備している防災バッグを説明しました。充電器や衛生用品、防寒シートなど、避難時に必要な物資が入っています。



自家発電装置の実習。
災害や停電の時にわっくわく内の冷蔵設備や通信機器など、重要な設備に電気を供給できます。いつでも発電できるよう職員全員で習得します。

9月7日 法人合同避難訓練



ワークショップようていと合同で火災避難訓練をしました。
新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言下のため消防署の立ち合いができず、当法人の防火設備を点検整備してもらっている株式会社二セコ防災に協力していただきました。
訓練終了後、消防勤務経験がある代表の方から、①避難時はできるだけ窓を閉めること、②消火器の有効な使い方、③水平避難のすすめなどを話していただきました。

新役員にきく① 後藤龍太郎さん（京極町社協）

今年度新たに就任した役員の方にインタビューする企画「新役員に聞く」1回目は、当法人理事で社会福祉法人京極町社会福祉協議会にて生活支援コーディネーターをされている後藤龍太郎さんです。今活動されていること、今後の抱負について聞きました。（7月14日 オンラインにて取材）



ごとうりゅうたろう
後藤龍太郎さん

精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士

1990（平成2）年函館市生まれ、北星学園大学社会福祉学部卒業後、2017（平成29）年に京極町社会福祉協議会に入局。

身体を動かすことが好きで、スポーツ好きがこうじて地元の中學生に陸上競技のコーチをしているとのこと。

取材を終えて

後藤さんとは4年前にカフェわくわくで知り合いました。インタビューで当時のことを鮮明に記憶していたのが印象に残っています。

住民同士が互いに助けあう活動を側面から支援する。こうした和がやがて地域住民全体の住みやすさにつながるのではないかと感じました。

地域で携わった経験とフレッシュな発想から生まれる意見を楽しみにしています。

次回は同じく新理事の高橋宏幸さんを予定しています。（かわさき）

— 後藤さんが社会福祉を志したきっかけを教えてください。

後藤 高校時代に介護現場を見学する機会があり、そこで相談員が活躍している姿を目の当たりにしました。そうか、相談業務という仕事があるのか、というのがきっかけでした。

— 後藤さんは京極町社会福祉協議会での「生活支援コーディネーター」として仕事をされていますが、どのようなことをされていますか？

後藤 地域住民にはいろんな課題があります。それを住民同士で助け合っていくことを目指し、住民を支援するのが主な仕事です。

少しずつではありますが住民が「わが事」として受け取り、共同して課題に向き合っていく。難しいですが微力ながら進めていきたいと考えています。

— 今年度から当法人の理事に就任していただきました。活動の抱負を聞かせてください。

後藤 今は勉強中の身であり、理事を務めながら学ばせていただく機会としたいと思います。

法人の活動を自分の目で見てみたいとも思っています。自分の業務でなかなか見られませんが、日中の活動も知りたいです。

昨年精神保健福祉士の資格をとりました。精神障がいの方を中心に支援されているということで、興味深くかわりたいたいと考えています。

障がい者就労支援事業所
ワークショップようてい

じゃがいも販売開始

①「食べチョク」でネット購入



食べチョク ワorkshopようてい 検索

②コープさっぽろ倶知安店「ご近所やさい」

倶知安町北3条西4丁目3-2
（JR倶知安駅から歩いて2分くらい）



③ファックスで（じゃがいものみ）

今号の折り込みチラシをご活用ください（サイズはおまかせになります）



今年のじゃがいもは7月下旬から8月にかけての高温少雨が影響し、質は良いながらもやや小ぶりとなっています。（8月24日撮影）



じゃがいもの汚れやよし悪しを慎重に選びます。（9月1日撮影）



晴天の畑では羊蹄山が雄大な姿を見せます。（7月28日撮影）

販売作物（9月現在 売り切れの場合あります）



じゃがいも
さやあかね



ポタージュにも
バターナッツ



食感ほくほく
かぼちゃ



甘い香りを
ドライカモミール



残りわずか
にんにく